

生徒の感想

○ この約 2 時間という短い時間での体験実習でしたが、とても 2 時間とは思えないくらい濃密で楽しく、今後につながる良い経験になりました。

私はこの体験学習を通して数多くのことを学びました。将来、絶対に教職に就くという夢が叶えられるようにこれからも一生懸命勉強するだけでなく、視野も心も広く、児童が安心して頼ることのできる先生にふさわしい人間になりたいです。

○ 今回、教育体験学習に参加して、私は更に先生になりたいと強く思うようになりました。また、生徒達に寄り沿って、生徒たちに親身に接し、生徒たちから信頼されるような、心のやさしい先生になりたいと思いました。そうなるため、私は日頃からもっと周囲を見るようにしようと思います。学校や家、町中で困っている人がいたら声を掛けるようにしていきたいです。そうやって視野を広げていって、いつかは、今回の吉田小学校で担当したクラスの先生のような、立派な先生になりたいなと思います。

○ 今回の学習では自分の中で理解しきれずにいた、教員という職業についてより深く理解することができました。授業に参加したときに、自分は先生に教えていただいたことを、ただ実行するだけでもいっぱいいっぱいでしたが、生生は、クラス全体をしっかりと見ながら、ひとりひとりへのフォローも忘れずにおこなっており、なれているとはいえ、素晴らしい手ぎわだな、と考えさせられました。

今回の体験学習より、高校生活や、お話をきくだけでは理解しきれなかった楽しさや、大変さを知り、生徒さんと楽しく学べるという良さと生徒さんへの責任を背負うという大変さを実感しました。まだ第 1 候補を教員にするかどうかは分かりませんが、前向きに考え、努力していこうと思います。

○ 教師という仕事は授業だけではなく、普段の行動から生徒の見本となっていくのだということを身をもって学びました。今までは生徒側からしか知ることのできなかつた教師という職業について今までとは違う視点で見ることができて、自分の視野を広げるとても良い経験になりました。

○ 今回の体験を通して、ブラックといわれている先生ですが、それ以上に子供たちから学ばさせられること、おどろくこと、いやしをもらえる職業というのも自分の体験からもよくわかりました。自分も 1 人 1 人によりそえる、そんな先生になりたいと思えました。

○ 以前から、教育系の進路に興味がありました。しかし、教育の中でどの過程にたずさわりたいかといった詳細が明確にはまだ決まっていない状態で、志望する大学が 1 つにしぼれていないので、今回小学校で教師という立場の体験を通して少しでも明確になればいいなと思って参加しました。小学校の中でも最年少の 1 年生と、最年長の 6 年生のクラスの生徒と今回接することができたので、小学校の中でも違いがあるのかということも体験したいと思いました。1 年生と 6 年生では、先生との距離感が異なっていたり、生徒の先生に対する態度も違いがあったりすると感じ、私は 1 年生との距離感が心地良かったです。

今後、他の学年、学校の生徒と関わることのできる機会があれば、積極的に参加して、経験を増やしより詳しいところまで考えていきたいと思っています。

○ 小学校教諭に興味があった私は、高校で小学校へ体験学習へ行く機会があったら絶対に参加しようと決めていた。中学生のときも職場体験として小学校に行ったけれど、当時の私は幼稚園を希望していたため「第1希望が通らなかった。小学校か」と少しがっかりしながら参加した。しかし、そこでの体験がとても楽しくて、小学校教諭もいいなと思い、視野に入れて将来を考えようと思った。生半可な気持ちで参加したため後から次々と疑問や反省が生まれ、次に小学校へ行く機会があればその時に向き合おうと思った。1年生と6年生という全く違う環境での実習であったが、どちらの環境でも「生徒に寄り添うこと」が最も大切なことだと考えた。今回の小学校体験学習を通して、中学のときには得られなかった考えを持つことができ、より小学校教諭に興味も抱いたし、小学校教諭を目指してみたいと思った。

○ 教育系の進路に進むかどうか迷っており、小学校教諭の仕事を体感したり子どもたちと会話したりすることを通して少しでも進路決定の参考になればと思いこの体験学習に参加した。

天真爛漫な子どもと接してとても癒されたし、教師の仕事は大変でも子どものパワーがあればやっていけるかも、と思った。教育の進路にますます興味がわいた。教育に関わる仕事についてもっと調べていきたい。

○ 自分が成長してから小学校の授業をもう一度体験すると色々見えることも感じることも異なり、とても新鮮だった。また今回の体験により、教育の場に対する理解も深めることができたので、進路について今後考える際の参考にしたい。

○ 子どもが好きなので、小学校の先生になるのもいいなと思っていました。自分が小学生のとき、先生たちは面白くていつも優しくしてくれていたイメージなので、自分もそんな風になりたいと思っていました。

先生は本当にすごい職業だなと思いました。やりがいはずごくあるんだろうなと思いました。今回参加したことで、私の未来のビジョンが決まったので、目標に向かって努力していこうと思いました。学ぶことがいっぱいあったので、参考にして生きていこうと思いました。参加して本当に良かったです！

○ 私自身元々は中学校教諭になろうと思っていましたが、今回の実習を通じて小学校の先生にもまた別の良さがあると強く感じました。

いろんな子がいました。車イスに乗っている子、他の支援学級と行き来している子など、私が小学生の時の学年が下の子のクラスもこんな感じで、いろんな子がいるクラスでした。共通していると思うのは、そういうクラスほど全体の雰囲気がとても良いということです。小学校はそういった子どもと一緒に生活するのが当たり前で、差を感じない、感じさせない様に思いました。

みんな仲がよくて、私たちにも本当に優しく一緒にいて本当に楽しかったです。「1時間目から来てくれれば、一緒におにごっこして遊べたのに」って残念がる姿が愛しくて1時間目から行きたかったと本当に心から悔しく思いました。「明日も来て！って先生に言っておいた!!」「いい図工の先生になれるよ!!」「吉田高校の文化祭行くね!!」「お勉強がんばってねー!!」の純粋さが染みました。

今回の実習では、小学校の良さや、人にもものを教える喜びを体感することができました。私の進路に直接関わってくるような、貴重な経験ができたのでよかったです。またこの先もこういった教育関連の実習や学習があれば、積極的に参加したいと思います。